

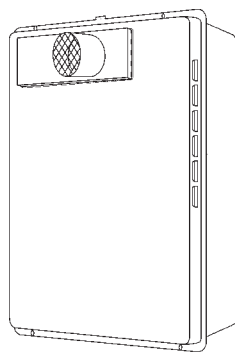
# ガス給湯器（屋外式）〈BL認定品〉

品番 33-889型 パイプシャフト扉内設置形

## 取扱説明書（折り込み）

このたびは大阪ガスの給湯器をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

- 別添の取扱説明書の品番は33-888型となっておりますが、上記の品番と共通です。
- ただし、裏面の箇所は一部内容が異なりますので、折り込みをご参照ください。



〈33-889型〉

## 仕様

|   |                   |  |                                      |                     |
|---|-------------------|--|--------------------------------------|---------------------|
| 品   | 種                 | 33-889型  |                                      |                     |
| 設   | 置 形 態             | パイプシャフト扉内設置形   |                                      |                     |
| 型   | 式 名               | GW-24D4  |                                      |                     |
| 外   | 形 寸 法 (mm)        | 高さ600×幅350×奥行178.5   |                                      |                     |
| 質   | 量 (kg)            | 22.5   |                                      |                     |
| 出湯能力 L/min<br>(水圧:100 kPa<br>(1 kgf/cm <sup>2</sup> )時) | 水温+25℃上昇          | 〔24〕   |                                      |                     |
|   | 水温+40℃上昇          | 15   |                                      |                     |
| 電   | 最大燃焼時             | 60   |                                      |                     |
|   | 消費電力(W)           | 凍結予防ヒーター作動時 64<br>約6.5 (待機時: リモコンスイッチ「切」で運転していない状態)                            |                                      |                     |
| 点   | 火 方 式             | 連続放電点火方式   |                                      |                     |
| 水   | 圧                 | 最低作動水圧15 kPa(0.15 kgf/cm <sup>2</sup> )・使用水圧70 kPa(0.7 kgf/cm <sup>2</sup> )以上 |                                      |                     |
| 最   | 低 作 動 水 量 (L/min) | 2.8  |                                      |                     |
| 出   | 湯 能 力             | 24号~2.5号   |                                      |                     |
| 操   | 作 方 法             | 台所リモコンによるリモコン操作  |                                      |                     |
| 接   | ガ                 | ス  | 15A (R <sup>1</sup> / <sub>2</sub> ) |                     |
|   | 給                 | 水  | 20A (R <sup>3</sup> / <sub>4</sub> ) |                     |
|   | 給                 | 湯  | 20A (R <sup>3</sup> / <sub>4</sub> ) |                     |
|   | 電                 | 気  | AC100V 50/60Hz                       |                     |
| 安   | 全 装 置             | 立消え安全装置・漏電安全装置・誘導雷保護装置・電流ヒューズ<br>空だき(残火)安全装置・過圧防止安全装置・過熱防止装置                   |                                      |                     |
| 凍   | 結 予 防 装 置         | 凍結予防ヒーター   |                                      |                     |
| 付   | 属 品               | 取扱説明書・工事説明書・台所リモコン(取付ねじセット付)・M5ねじ<br>ソルタ継手(2コ)・パッキン(2コ)・Y端子(4コ)・めがね端子(3コ)      |                                      |                     |
| 別   | 売 品               | 浴室リモコン:38-789型 リモコン接続用2心ケーブル:38-132型   |                                      |                     |
| ベ   | タ ー リ ビ ン グ       | 有  |                                      |                     |
| ガ   | ス 種 類             | 都市ガス13A用   | LPGガス用                               |                     |
| 最   | 大 ガ ス 消 費 量       | 給 湯  | 52.3 kW (45 000 kcal/h)              | 52.5 kW (3.75 kg/h) |
| 最   | 大 ガ ス 流 量         | 給 湯  | 4.3 (m <sup>3</sup> /h)              | 52.5 kW (3.75 kg/h) |

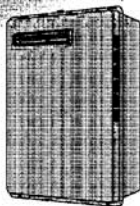
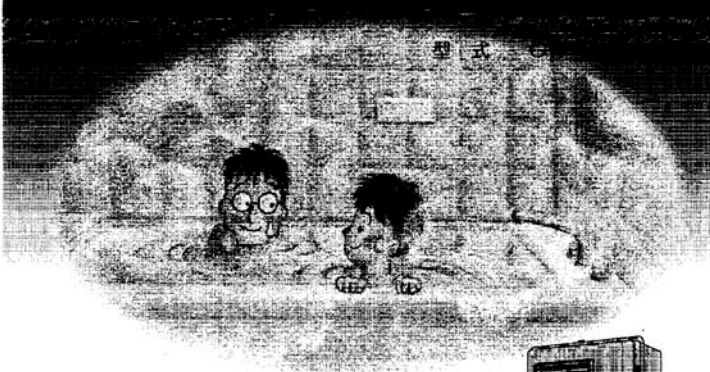
- 機器本体よりD種接地工事(アース)が必要です。
- 出湯能力の〔 〕内は、混合水栓で湯と水を混合した計算値です。

# 取扱説明書

＜BL認定品＞

## ガス給湯器

屋外式 33-888 型



このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 別添付の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにて再購入してください。

 大阪ガス

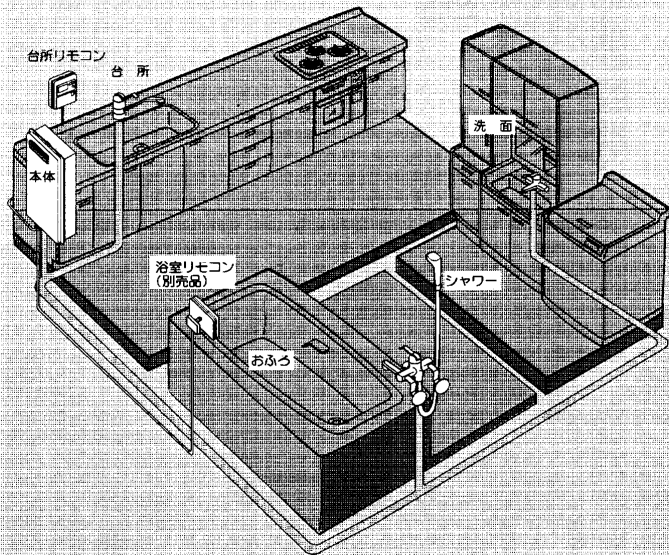
### 大阪ガスのお問い合わせ先

|          |           |                  |                |     |              |             |
|----------|-----------|------------------|----------------|-----|--------------|-------------|
| 大阪事業本部   | 〒550-0023 | 大阪市西区千代崎3丁目南2-37 | 電話             | 大阪  | 06(586)1122  |             |
| 南部事業本部   | 〒590-0973 | 堺市住吉新町2-2-19     | 電話             | 堺   | 0722(38)1131 |             |
| 和歌山支社    | 〒640-8033 | 和歌山市水町1-5        | 電話             | 和歌山 | 0734(31)2481 |             |
| 北東部事業本部  | 〒578-0925 | 東大阪市福豊2-3-17     | 電話             | 河内  | 0729(62)1131 |             |
| 北部事業所    | 〒568-0025 | 高槻市森の里町39-6      | 電話             | 高槻  | 0726(71)0361 |             |
| 奈良支社     | 〒831-0036 | 奈良市学園北2-4-1      | 電話             | 奈良  | 0742(44)1111 |             |
| 兵庫事業本部   | 〒650-0044 | 神戸市中央区東川崎町1-8-2  | 電話             | 神戸  | 078(360)3100 |             |
| 姫路支社     | 〒670-0836 | 姫路市神園町4-8        | 電話             | 姫路  | 0792(85)2221 |             |
| 豊岡支社     | 〒668-0047 | 豊岡市三坂町6-57       | 電話             | 豊岡  | 0798(23)2221 |             |
| 京滋事業本部   | 〒800-8815 | 京都市下京区中安寺栗田町1    | 電話             | 京都  | 075(311)7381 |             |
| 滋賀支社     | 〒525-0037 | 草津市西大路町5-34      | 電話             | 草津  | 077(582)5311 |             |
| 滋賀東支社    | 〒522-0074 | 彦根市大東町12-11      | 電話             | 彦根  | 0749(22)3131 |             |
| 長浜営業センター | 〒528-0058 | 長浜市南呉服町3-4       | 電話             | 長浜  | 0749(62)7171 |             |
| 本        | 社         | 〒541-0046        | 大阪市中央区平野町4-1-2 | 電話  | 大阪           | 06(202)2221 |

大阪ガス株式会社

# 安定した湯温で快適なお湯生活!!

- 軽量・コンパクト / 住まいの場所を取らず、すっきり設置。
- ガーの異常をお知らせするOKモニター付。
- 給湯の断続的な使用時に温度変化の少ない、Q機能付。
- 設定温度のお湯が速く出るように機器内のお湯を保温する給湯保温機能付。



この取扱説明書の本文中に出てくる「浴室リモコン」は、カタログなどで記載している「シャワーリモコン」と同じものをいいます。(ただし、38-789型のリモコンに限りません。)

# 入浴が快適に!

本製品は一般家庭用のため、業務用には使用しないでください。著しく機器の寿命が縮まります。

## もくじ

### 必ずご確認ください

|           | ページ |
|-----------|-----|
| ● 安全上のご注意 | 4   |
| ● 使用上のお願  | 9   |

### 使いかた

|               | ページ |
|---------------|-----|
| ● 初めてお使いになるとき | 11  |
| ● お湯の出しかた     | 12  |
| ● 給湯保温運転のしかた  | 14  |
| ● 給湯保温予約のしかた  | 16  |
| ● お湯はりのしかた    | 18  |
| ● 日常の点検とお手入れ  | 20  |

### 必要なときにお読みください

|                | ページ |
|----------------|-----|
| ● 故障かな?        | 22  |
| ● 凍結予防について     | 25  |
| ● 各部のなまえ       | 28  |
| ● 仕様           | 30  |
| ● アフターサービスについて | 31  |




# 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- ⚠危険** この表示の欄は、「死または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
- ⚠警告** この表示の欄は、「死または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
- ⚠注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

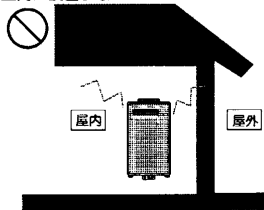
■お守りいただく内容の重要さ、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)

-  このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
-  このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
-  この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## ⚠危険

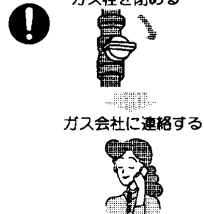
### 設置工事時の注意事項

■屋内に設置しない



燃焼排ガスが室内に充満したり、正常な給排気ができなため異常燃焼し、酸欠や二酸化炭素中毒などの原因となります。



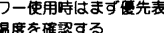

■ガス漏れに気付いたときは、ガス栓を閉め、もよりのガス会社へ連絡する



そのまましておくこと、引火し、爆発・火災の原因となります。

※混合水栓は、レバーを上げた状態が給湯栓「開」の場合で説明しています。

## ⚠警告

- 異常燃焼・臭気・異常音を感じたとき、地震・火災のときは次の手順に従う**  
 給湯栓を閉める  
  
 運転・給湯保温予約スイッチを「切」にする  
  
 給水元栓・ガス栓を閉める  
  
 お買い上げの販売店またはガス会社に連絡する  
  
 そのままにしておくこと、火災の原因となります。
- スプレー缶を給排気口の前方に置かない、前方で使用しない**  
   
 熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因となります。
- ガソリン・ベンジン・灯油など引火のおそれのあるものを近くで使用しない**  
   
 火災の原因となります。
- お出掛けやお休みなど長時間使用しないときは、運転・給湯保温予約スイッチを「切」にする**  
   
 旅行など、長期間使用しない場合は凍結予防のため水抜きを行なう(※26ページ参照)
- ガス漏れが生じた場合、火災の原因となります。
- 給湯・シャワー使用時はまず優先表示の点灯・設定温度を確認する**  
   
 確認を怠ると、やけどの原因となります。
- ガス漏れ時は、絶対に火をつけたり電気器具のスイッチの「入・切」などおこなわない**  
   
 火気禁止
- 引火し、爆発・火災の原因となります。
- 燃焼排気口の安全距離を確保しないこと**  
   
 上方 300 mm 以上  
 左 150 mm 以上  
 前方 600 mm 以上  
 右 150 mm 以上  
 上記の離隔距離を確保しないと、火災の原因となります。

必ずお守りください

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 給湯・シャワー使用時のご注意

■シャワー使用時は、配管内の湯が出てしまうまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用する



確認を怠ると、やけどの原因となります。

■熱湯と水の混合水栓では、必ず先に熱湯の栓を止める



水栓を先に止めると配管内に熱い湯が残り、再出湯時熱い湯が出てやけどの原因となります。

■混合水栓ではシャワーと蛇口との切り換えレバーは必ず定位置まで回す



途中で止めると熱い湯が出て、やけどの原因となります。

■混合水栓を使用している場合他の給湯栓を開けるとやけどの恐れがあります



やけど注意

急に熱い湯が出ることがあります。配管内の熱い湯が出てしまうまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用してください。

■給湯・シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない



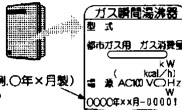
高温に設定されると熱湯によるやけどや、低温に設定されたりスイッチ「切」にされると冷水になります。くりしてけがの原因となります。

■機器の設置、移動の工事はお買い上げの販売店に依頼する



正常に機器が設置されないで火災や機器故障の原因となります。

■必ず銘板に表示のガス・電源を使用する



他のガス種・電源を使用すると機器が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災などの原因となります。

■増改築などにより屋内状態にしない(換気などにより悪いをしない)



正常な給排気ができないため異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。

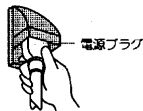
■給排気口をおおわない



火災や異常燃焼による機器故障の原因となります。

## 警告

■電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不十分で、感電や発熱による火災の原因となります。

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまる、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

■濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない



感電の原因となります。

■電源コード・電源プラグを破損させるようなことはしない



傷ついたり、加工したり、熱器具(高温部)に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100 V 以外での使用はしない



たご足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

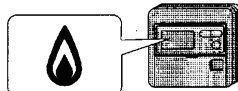
■電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグをもって抜く



コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となります。

## 注意

■点火時、消火時、使用中はリモコンの燃焼表示の点灯・消灯を確認する



確認を怠ると、機器の異常を早期に見えなくなりま。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## ⚠️ 注意

- 給湯・シャワー・お湯はり用として使用する

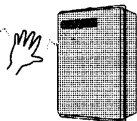


他の用途に使用すると、火災や機器故障の原因となります。

- 使用中や消火直後は、排気口付近に接触しない

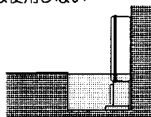


接触禁止



やけどの原因となります。

- 排水の不良などで機器が冠水するような状態では使用しない



火災や異常燃焼による機器故障の原因となります。販売店にご相談ください。

- 車両・船舶への設置はしない

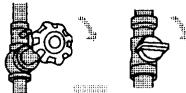


振動により機器が転倒し、火災や機器故障の原因となります。

- 点検・お手入れ時は次の手順に従う



給水元栓・ガス栓を閉める



電源プラグを抜く



機器が冷えてから行なう  
(※30ページ参照)

やけどや機器故障の原因となります。

- お客様ご自身で修理・分解・改造をしない（フロントカバーを外さない）



分解禁止



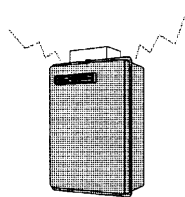
不備が生じた場合、火災や機器故障の原因となります。販売店に依頼してください。

- 機器内に長時間たまっていった水や、朝一番に使用のお湯は飲まない、調理に使わない



健康を損なう恐れがあります。（雑用としてお使いください。）

- 機器の上につったり、物をのせたりしない



やけどや機器の転倒により、けが・機器故障の原因となります。

- 凍結後、再使用する際は全ての給湯栓から水が出ることを確認し、機器および配管から水漏れのないことを確認する



水漏れによる床や壁などの損害は、お客様の負担となります。

- アース接続されていることを確認する



漏電が生じた場合、感電の原因となります。  
●アース接続されていない場合は、販売店に依頼してください。

## 使用上のお願い

- 使用後は運転スイッチを「切」にする

運転  
切/入

凍結し給湯管が破裂した場合や、子供がいたずらしたときお湯が出続ける場合があります。

- 断水のときは、給湯栓を閉め、運転スイッチを「切」にする

そのままにしておくと、機器故障の原因となります。

- ソーラーシステム(太陽熱温水器)と接続する場合は次に従う

- ・50℃以下のお湯を使用するときは、リモコンの運転スイッチを「切」にして混合水性で調節する
- ・入水温度が60℃を越えると沸騰防止装置により自動的に燃焼を停止します。(自動的に復帰します。)
- ・真空断熱型などでソーラーシステムからの出湯温度が60℃以下に調整できないものは接続しない

機器への給水温度によっては、沸湯が設定温度にならない場合があります。

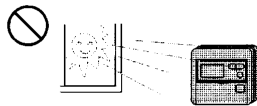
## 使用上のお願い

### ■停電のときは、給湯栓を閉める



燃焼が停止し、水になります。

### ■台所リモコンは直射日光、水しぶき・蒸気のかかる場所で使用しない、設置しない



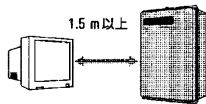
水しぶきなどがかかると台所リモコン故障の原因となります。

### ■浴室リモコン(別売品)は直射日光のあたる場所で使用しない、設置しない



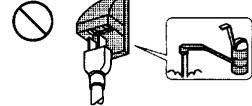
浴室リモコン故障の原因となります。

### ■テレビやラジオとは1.5 m以上離す



上記の距離を確保しないと雑音の原因となります。

### ■燃焼中、電源プラグを抜いて消火しない



機器故障の原因となります。

### ■混合水栓を使用の場合、ときどき水だけを流す、またサーモキッキングバルブご使用時はリモコンの温度設定をバルブの温度設定より高め(3~5℃)にする

給水側の水が長い間流れないと、一瞬にごった湯(赤水など)が出る場合があります。

### ■混合水栓を使用の場合、出口が絞られていないもの(瞬間湯沸器用混合水栓)を選ぶ

機器作動不良の原因となります。

### ■水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

機器作動不良の原因となります。

### ■この機器の付属品、補助用具以外は使用しない

機器故障の原因となります。

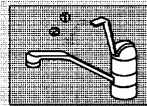
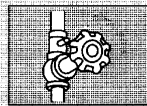
### ■夏期などためのお湯がでないときは湯量を多くして使う

水温が高いとき湯量を絞ると、設定温度より低くなる場合があります。

## 初めてお使いになるとき

※混合水栓のレバーを上げた状態が給湯栓「開」の場合で説明してあります。

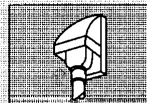
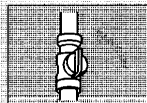
### 1 ■水の出ることを確かめる



給水元栓  
給湯栓を開ける

①開けて水を出し、  
②閉める。

### 2 ■ガスの開栓と通電を確かめる



ガス栓を開け  
電源プラグを差し込む

### 3 ■現在時刻を合わせる (台所リモコンの操作カバーを開けて行ってください。)



押す  
「午前 0:00」が点滅。

午前 0:00



時刻を合わせる  
例 午後 2時10分に合わせる。

午後 2:10



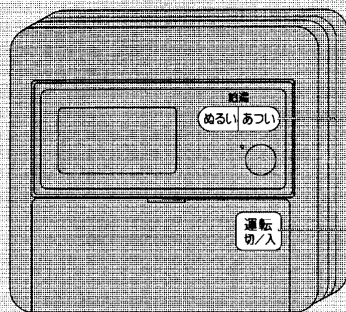
押す  
「0」が点滅。

午後 2:10



●V・△スイッチは、1回押すごとに1分ずつ変わり、押し続けると10分ずつ変わります。

# お湯の出しかた (台所・洗面所)



台所リモコン



押す  
(画面が表示していることを確かめる。)



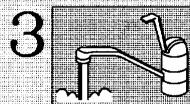
前回の温度  
●前回の温度が「76」のとき、安全のため「42」が点灯。



温度を設定する  
●約38℃～47℃の間に約60・75℃で設定できます。



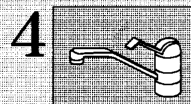
優先表示  
(下記参照)



給湯栓を開ける  
●「」が点灯。



燃焼表示



給湯栓を閉める  
●「」が消灯。

■ 2回目以降は  
→前回と同じ温度の湯が出ます。



- 設定温度が「76」のとき⇒安全のためブザーが鳴ります。
- 給湯栓を絞らずごると⇒熱い湯が出たり、消火することがあります。
- 給湯温度は目安です。
- リモコンの運転スイッチ「切」の状態でも約6.5Wの電力を消費しています。



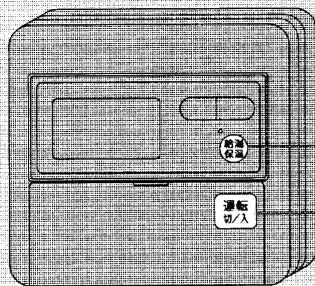
優先について(浴室リモコンがある場合)

- 優先表示の出ている方のリモコンのみ給湯温度を設定できます。
- 優先表示が消えているときは⇒浴室リモコンの浴室優先スイッチを押す。
- 浴室優先スイッチは⇒押すごとに「優先」が台所リモコンと浴室リモコンへ交互に移動します。

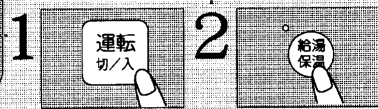


# 給湯保温運転のしかた

設定温度のお湯が速く出るように、給湯使用後、約1時間  
機器内のお湯を保温する機能です。



台所リモコン



押す

(画面が表示していることを確かめる。)

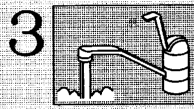
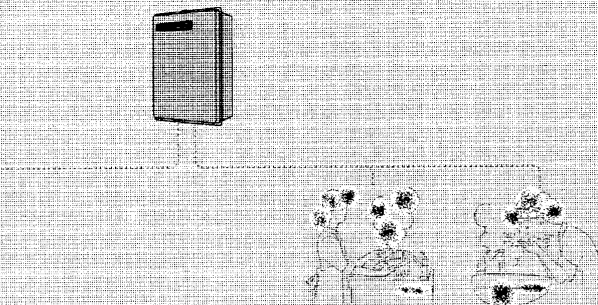
※12ページに従って温度を設定しておいてください。

押す

●ランプ「給湯保温」が点灯し、機器内のお湯を暖めはじめます。



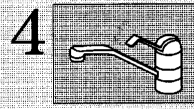
給湯保温表示



3

給湯栓を開ける

●「」が点灯。



4

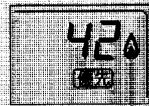
給湯栓を閉める

●「」が点灯。  
●「給湯保温 中」が点灯。



給湯保温中表示

●約1時間機器内のお湯を保温します。



温度表示



給湯保温中表示



## 給湯保温運転について

- 給湯を約1時間使用しない  
→給湯保温運転は待機状態になります。(画面表示の「給湯保温中」が「給湯保温」に変わります。)
- 再度給湯を使用すると →さらに約1時間給湯保温運転を続けます。
- 給湯保温運転中、機器内のお湯の温度が下がると →点火して機器内のお湯を保温します。
- 給湯栓を閉いても、機器から給湯性までの水が出るまでお湯にはなりません。
- 給湯栓やシャワーから少量の水が漏れて機器内のお湯が保温できないときは  
→給湯保温運転は待機状態になります。(画面表示の「給湯保温中」が「給湯保温」に変わります。)
- 給湯保温スイッチ「入・切」を連続して操作すると  
→給湯保温の赤黄色から一瞬、水が漏れたり、最初に熱いお湯が出る場合があります。

## ■給湯を長時間使用しないとき

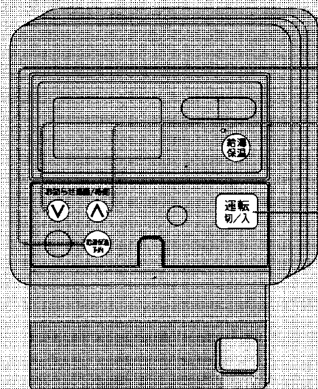
→再度  を押す。給湯保温運転は停止します。(運転スイッチを「切」にしても停止します。)

## ■給湯栓を閉めると

→約1時間機器内のお湯を保温します。

# 給湯保温予約のしかた

予約時刻に給湯保温運転ができる状態にする機能です。  
翌朝などすぐお湯を使いたいとき便利です。



台所リモコン

準備：現在時刻を設定しておいてください。(p.11参照)



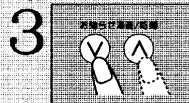
1 押す  
(画面が表示していることを確かめる。)



2 押す  
「午前 0:00」と「予約」が点滅。



点滅



3 予約時刻を合わせる  
●押すごとに10分ずつ変わり、押し続けると1時間ずつ変わります。



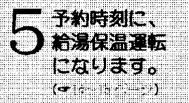
例 午前 7時10分に合わせる。



4 押す  
●予約時刻が記憶され、約2秒後、現在時刻に戻ります。



点灯



5 予約時刻に、給湯保温運転になります。  
(p.14参照)



給湯保温中表示



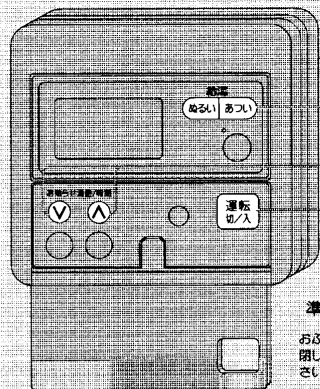
- 予約運転設定中でも → 給湯を使用できます。
- 予約時刻の約7分前から、5分間隔で点火して機器内のお湯を暖めはじめます。  
(画面表示は「給湯保温 予約」が点灯)
- 給湯保温予約中に「給湯保温」を押しても受け付けません。  
→ 給湯保温運転する場合、一旦「電源OFF」を押して解除してください。

- 2回目以降、予約時刻が前回と同じ場合  
→手順3の操作は必要ありません。

- 取り消すとき  
→再度「電源OFF」を押す。

- 給湯保温予約中は、運転スイッチを「切」にしても予約は働き続けます。

# お湯はりのしかた



お湯はりリモコン

## 準備

お風呂の排水栓を閉じておいてください。



## 1 押す

(画面が表示していることを確かめる。)



## 2

## 湯量を設定する

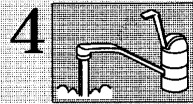
●約10L、100～300L (20Lきざみ)、および500Lに設定できます。



## 3

## 温度を設定する

●約38℃～47℃の間と約60～75℃で設定できます。



## 4

## 給湯栓を開ける

●「」が点灯。



湯量表示



温度表示

## ■ お湯はり完了すると

→ブザーでお知らせします。給湯栓を閉めてください。

## ■途中で消火するとき、止めるとき

→給湯栓を閉めてください。



●給湯栓をいったん閉め、再度開けると  
→新たに設定量のお湯が出るまでブザーはなりません。



●お湯はり中、他の給湯栓を開けると  
→お風呂の湯量が少なくなります。

# 日常の点検とお手入れ

次の要領で定期的に行なってください。

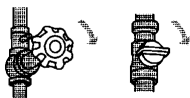
## 注意

給水元栓とガス栓を閉め、電源プラグを抜いて機器が冷えてから行なう

1 運転スイッチを「切」にする

運転  
切/入

2 給水元栓とガス栓を閉める



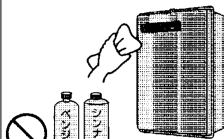
3 電源プラグを抜く



4 機器が冷えたら右記の要領で行なう

## 給水元栓の点検

布または、スポンジに台所用洗剤をつけてふきとる。



【お願い】ベンジン・シンナーなどは使用しない！

## 排水口の点検

水をつけた布をたかた紋り、軽くふきとる。

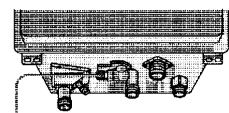


【お願い】ベンジン・シンナー・洗剤などは使用しない！

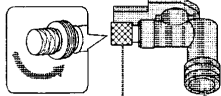
## 浴室の掃除

浴そう・洗面台はこまめに掃除してください。湯あかが残っていると銅イオンと化して青く変色することがあります。

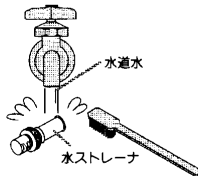
## 給水元栓と水ストレーナの点検



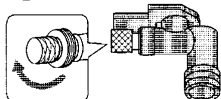
1 給水接続口にある水ストレーナをはずす



2 水ストレーナ 給水接続口  
歯ブラシなどで洗う

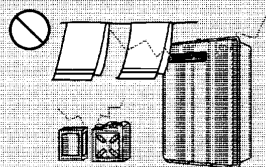


3 もとのように取り付ける



## 点検の目安

- 機器の異常音は？
- 外観に異常は見られますか？
- 周囲に燃えやすいものを置いていませんか？



## 定期点検のおすすめ（有料）

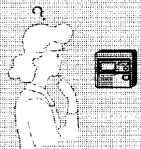
- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防止、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご相談ください。

# 故障かな！？

故障と思う前に次の内容に従ってご確認いただき、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはガス会社へご連絡ください。

## ガス

### 運転(燃焼)しない



- 電源プラグがしっかり差し込まれていますか。
- ガス栓が全開になっていますか。
- 給水元栓が全開になっていますか。
- 断水していませんか。
- 凍結していませんか。(※27ページ)
- 停電していませんか。
- ガス配管に空気が残っていませんか。(※21ページ)  
⇒点火操作をくり返す。
- 水ストレーナが詰まっていますか。(※21ページ)
- リモコンの運転スイッチが「入」になっていますか。

### お湯があつくならない

- ガス栓が全開になっていますか。
- 湯と水の量の調節は適切ですか。

### 低温の湯が出ない

- 給水元栓が全開になっていますか。
- 水ストレーナが詰まっていますか。(※21ページ)

### リモコンの優先表示が点灯しない(浴室リモコンがある場合)

- 浴室リモコンの浴室優先スイッチを押し、優先表示の点灯を確認する。(※13ページ)

## 水

寒い日に排気口から湯気が出る



給湯停止後もファンの回転音がする

給湯性を絞るとお湯が白くなる

給湯性を急に閉めるとゴツンと音がすることがある

給湯性を絞ると火が消えて水にかわることがある

給湯性を開いてもすぐにお湯が出ない

給湯機の水抜き栓から一瞬、水が漏れる

給湯保温運転中、ときどき点火する

給湯性を開いたとき、一時的に湯量が少ないときがある

## 空気

排気ガスの水分が水蒸気に変わるためです。

再使用時の点火をより早くするため約5分間は回転しています。(最後20秒間は特に大きな回転音がします。)

水の中の空気が分離して気泡となるためです。

水が急にとまるために発生する音で異常ではありません。

機器が点火するのに必要な最小の水量(水圧)以下になると消火します。

機器から給湯性まで距離があるため、お湯が出るまで少し時間がかかります。

熱交換器内の圧力が高くなり、過圧防止安全装置が作動したためです。

機器内のお湯を保温するためです。(※14ページ)

お湯の温度変化を小さくするために自動的に出湯量を調節しています。

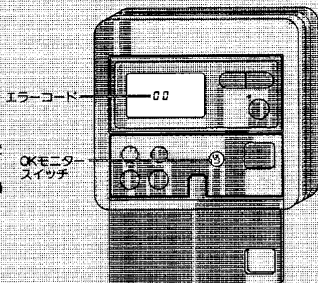
● 次のような場合は故障ではありません。

もし  
何かとぞ

## 故障かな！？

### ●OKモニターについて

不具合が生じたとき、その原因をエラーコードでお知らせします。  
OKモニタースイッチを押すと、画面表示部に過去3回までのエラーコードを呼び出せます。



下記のエラーコードの表示に応じた処置を行なってください。それでも同じ表示が出る場合、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

| 表示                                    | 原因                   | 処置方法  |
|---------------------------------------|----------------------|---|
| 00                                    | 給湯を連続90分以上運転したためです。  | 給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。                     |
| 10                                    | 給排気に異常がおきたためです。      | 使用できますが、十分な給湯能力が出ない状態ですの、修理(有料)を依頼してください。   |
| 11                                    | 点火エラーが生じたためです。       | ガス栓が全開であることを確認後、給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。     |
| 12                                    | 立消えまたは回路に異常がおきたためです。 |   |
| 99                                    | 機器の燃焼に異常がおきたためです。    | ガス栓・給水元栓を開め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡してください。 |
| 上記以外の表示がでる場合は、運転スイッチを「切」にして再操作してください。 |                      |   |

### 異常時には安全装置が働きます

- |                       |             |
|-----------------------|-------------|
| 1. 運転中バーナーの炎が消えた場合    | 立消え安全装置     |
| 2. 機器の温度が異常に上昇した場合    | 過熱防止装置      |
| 3. 電気回路に漏電が生じた場合      | 漏電安全装置      |
| 4. 給水されていないのに感熱している場合 | 空だき(残火)安全装置 |
| 5. 過電流が流れた場合          | 電流ヒューズ      |
| 6. 機器内の水圧が異常に上昇した場合   | 過圧防止安全装置    |

上記1～5の安全装置が働いた場合

ガス栓・給水元栓を開め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡してください。

## 凍結予防について

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく、凍結予防ヒーターが入ります。



絶対に電源プラグを抜かないでください。

※配管・バルブの凍結予防はできません。

- 1 ガス栓を閉める
- 2 運転スイッチを「切」にする
- 3 給湯栓を開け、水を出しつづける  
※約30分後に再度流量を確認する。

※絶対に電源プラグを抜いたり、ブレーカを「切」にしないでください。(凍結予防ヒーターによる自動保温も行なっています。)  
※配管・バルブの凍結予防はできません。

もし  
必要なとき

# 凍結予防について

凍結予防の手順  
（※必ずしもこの順序ではありません）

1 ガス栓を  
閉める

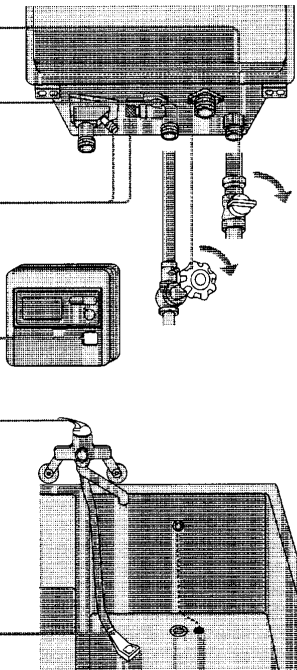
2 給水元栓を  
閉める

3 水抜き栓を  
開ける  
（2カ所）

4 運転スイッチを  
「切」にする

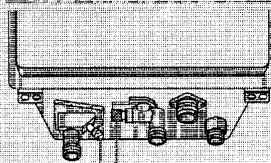
5 給湯栓を  
開ける

6 床面まで  
下げる



※配管・バルブの凍結予防はできません。  
※水抜き栓を開ける際、水が出てくるため手がぬれる恐れがあります。

凍結後の使用するとき



1 水抜き栓を開ける

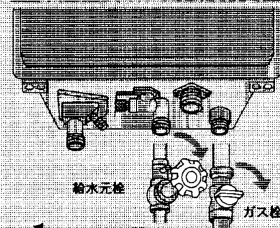
※以下の手順は「ページ」の「初めてお使い」  
になるときを参考にしてください。

2 給水元栓を開ける

3 給湯栓を開け、水を出し、  
閉める

4 ガス栓を開ける

凍結して水が出ないとき



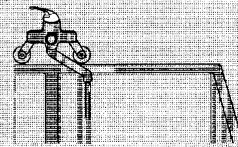
1 ガス栓を閉める

2 給水元栓を閉める

3 運転スイッチを「切」にする

4 給湯栓を開ける

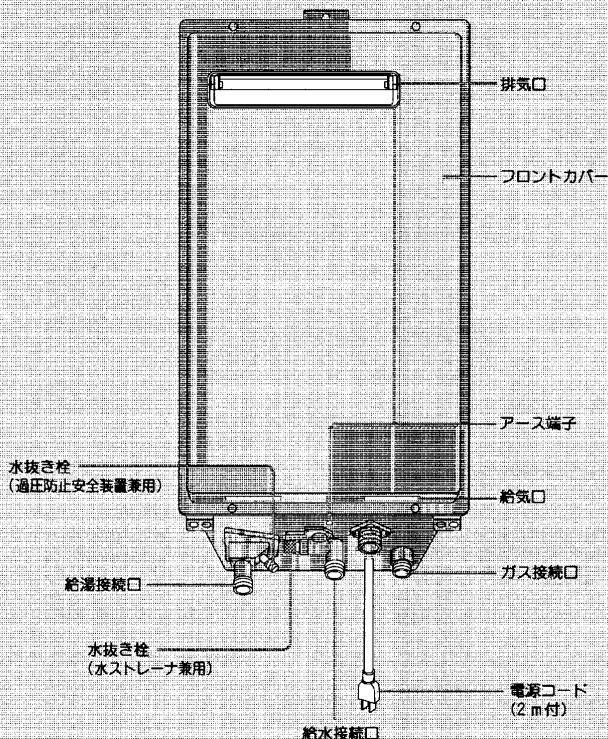
5 ときどき給水元栓を開け  
水が出ることを確認する



- 凍結したまま使わないでください。
- 凍結による修理は有料です。
- 本体や配管から水が漏れていないか確認してください。

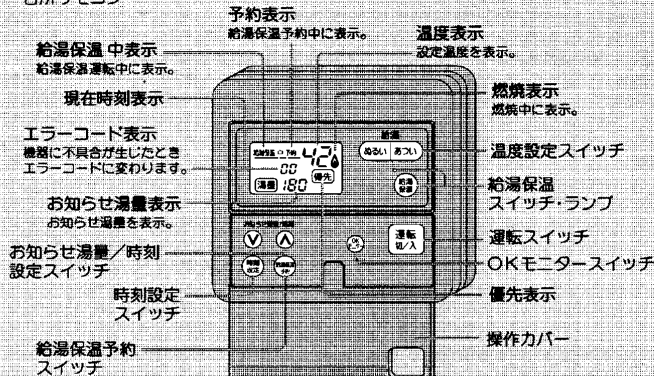
もし  
必要ときは

# 各部のなまえ 本体

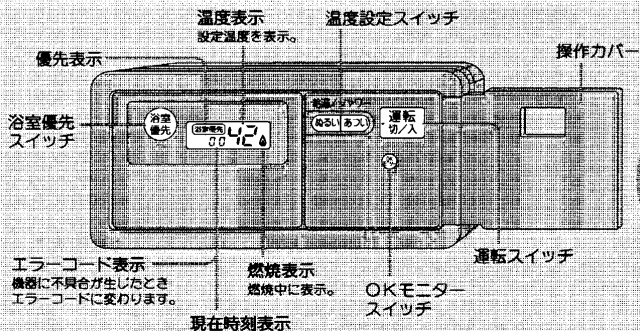


# リモコン

## 台所リモコン



## 浴室リモコン (別売品)



- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 温度表示の数値は目安です。



# 仕様

|                       |  |  |
|-----------------------|--|--|
| 品番                    | 33-888型  |  |
| 設置形態                  | 屋外設置形  |  |
| 型式名                   | GW-24Y4  |  |
| 外形寸法(mm)              | 高さ600×幅350×奥行178.5   |  |
| 質量(kg)                | 22   |  |
| 加熱能力/時<br>(水圧:100kPa) | 水温+5℃上昇  | [24]   |
| (1kW/60分)             | 水温+40℃上昇   | 15   |
| 電気関係                  | 最大燃焼時  | 80   |
| 消費電力(W)               | 凍結予防ヒーター作動時  | 64   |
| 点火方式                  | 約 6.5 (待機時: リモコンスイッチ「切」で運転していない状態)   | 連続放電点火方式   |
| 水圧                    | 最低作動水圧15 kPa(0.15 kgf/cm <sup>2</sup> )・使用水圧70 kPa(0.7 kgf/cm <sup>2</sup> )以上         |  |
| 最低作動水量(L/min)         | 2.8  |  |
| 出湯能力                  | 24号~25号  |  |
| 操作方法                  | 台所リモコンによるリモコン操作  |  |
| 接続                    | ガス   | 15A (R $\frac{1}{2}$ )                           |
|                       | 給水<br>給湯   | 20A (R $\frac{3}{4}$ )<br>20A (R $\frac{3}{4}$ ) |
| 安全装置                  | AC100V 50/60Hz   |  |
|                       | 立消え安全装置・漏電安全装置・誘電保護装置・電流ヒューズ<br>空だき(残火)安全装置・過圧防止安全装置・過熱防止装置                            |  |
| 凍結予防装置                | 凍結予防ヒーター   |  |
| 付属品                   | 取扱説明書・工事説明書・台所リモコン(取付ねじセット付)・M4ねじ<br>ケーブルプラグ・フレキ管(一式)・絶縁ブッシュセット・Y端子(4コ)                |  |
| 別売品                   | 浴室リモコン:38-789型 リモコン接続用2心ケーブル:38-132型<br>銅管台セット:38-786型 配管カバー450型:38-787型 排気カバー:38-973型 |  |
| バッテリーング               | 有  |  |

|            |                         |                    |
|------------|-------------------------|--------------------|
| ガス種類       | 都市ガス13A用                | LPガス用              |
| 最大ガス消費量 給湯 | 52.3kW (45,000 kcal/h)  | 52.5kW (3.75 kg/h) |
| 最大ガス消費量 給湯 | 4.3 (m <sup>3</sup> /h) | 52.5kW (3.75 kg/h) |

- 機器本体より口着接地工事(アース)が必要です。
- 出湯能力の〔 〕内は、混合水栓で湯と水を混合した計算値です。

# アフターサービスについて

## 保証期間(保証期間)について

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
  - (1)ガス栓を閉じる。
  - (2)給水元栓を閉じる。
  - (3)機器の水抜きを行なう。(水抜き方法は「お買い上げ」を参照してください)
  - (4)電源プラグを抜く。(または分電盤のブレーカを「切」にする。)

## アフターサービスのお申し込み

- 22~24ページの「故障かな!？」の項を見てもう一度確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店または大阪ガスにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは次のことをお知らせください。
 

印種: 33-888

|          |    |
|----------|----|
| 大阪ガス株式会社 | 03 |
|----------|----|

  - (1)品名……ガス給湯器
  - (2)品番……正面左下に貼付してあります。
  - (3)現象……できるだけ詳しく(OKモニターの番号など)
  - (4)お客様名・住所・電話番号・通称

## 保証期間経過後の対応

- ガスの種類異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 保証期間中には……
- 保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

## 保証期間経過後の修理について

- 保証期間経過後の故障修理について  
お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
- 保証期間経過後の故障修理について  
お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。  
修理によって機能が維持する場合は、お客様の要望により有料修理いたします。この部品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年です。  
ただし、最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料で修理いたします。